

まちぢから

令和元年(2019年)8月発行 **第4号**
編集・発行
茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会
〒253-8686
茅ヶ崎市茅ヶ崎1-1-1(茅ヶ崎市役所内)
電話：0467-84-9781
FAX：0467-84-9782
E-mail：chigasaki-machiren@aioros.ocn.ne.jp
http://chigasaki-machiren.org

地域づくりをみんなの力で!!

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会

会長 後藤金蔵

市民の皆様におかれましては、各地区のまちぢから協議会に対し、ご理解、ご協力ありがとうございます。近年の少子高齢化、「コミュニティ」の希薄化が進むなか、自治会の加入率も低下傾向で、老人会や子ども会が衰退するなど、それぞれの分野だけでは、多様な複雑化している地域課題を解決することが難しくなっています。

このまちぢから協議会は、地域の特性に応じて、そこに住む方々が加入する自治会を土台として、自主防災組織、地区社会福祉協議会、民生委員児童委員、地区青少年育成推進協議会、PTA、体育振興会など、いろいろな分野の団体と地域にある学校やボランティアセンター、包括支援センターなどの施設、それから地域住民の方たちが協力して特色ある地域づくりを行っています。

昨年から当連絡会と行政が共催で、まちぢから協

議会情報交換会を行っています。本年度2回目の開催で、各地区が日ごろから行っている特色のある取り組みや活動を紹介していただきました。大変盛り上がり、普段聞くことのない他地区の取り組みはお互い大変参考になったようです。

さて当連絡会では、昨今の振り込み詐欺などの犯罪を1件でも減少するように毎月の定例会で犯罪の発生状況を共有化しています。また、本年から自治会加入率向上の取り組みや、共助の働きによって皆さんの命や財産を守る防災の取組などの課題を検討する部会を行政と協働で行うことを考えています。全地区が共通の課題について現状や課題を話し合うことで、より良い方向性を見出せたらと考えています。本年もどうぞお一人お一人が「自分たちの地域は自分たちで作る」という当事者意識をもって、まちぢから協議会の取り組みに関わっていただきたいと思います。



まちぢから協議会の「地域のちから」をまちづくりに

茅ヶ崎市長 佐藤 光

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会をはじめ、地域の皆様におかれましては、日頃より、様々な活動を通じて、市政の発展にご尽力をいただき厚くお礼申し上げます。

全国的にも課題となっている自治会加入率の低下や複雑・多様化する地域ニーズに対応するために、新たな地域コミュニティとして「まちぢから協議会」を設立し始めてから3年が経過し、新たな時代に対応できる体制を構築し、地域課題の解決に向けた取り組み等を推進していただいております。

市といたしまして、地域と行政が一緒になって取り組みを進めること、基礎自治体である市が、各地域の状況や特性を踏まえた政策を展開していくことが、これからの本市の市政運営にとって大変重要であると考えております。

そこで、地域課題に対して、様々な分野や世代の住民同士がちからを合わせて取り組み地域のちからをつくりあげていけるよう、全力で支援してまいります。

さらには、将来を見据えて、茅ヶ崎市の多様な資源を活用しながら、子どもから高齢者まで、様々な立場の方々をしつかりと支え、だれもが活躍できる、活力あるまちづくりを進めてまいります。

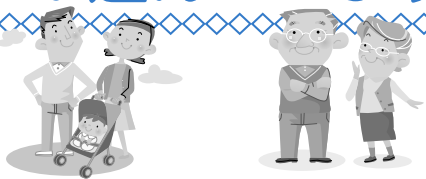
2019年度については、人口減少社会における市政運営のあり方を念頭に置きながら、「茅ヶ崎市総合計画第4次実施計画」に位置つけた事務事業を推進するほか、2021年度を初年度とする茅ヶ崎市次期総合計画の策定作業を進めてまいります。

また、次期総合計画に定める政策に的確に対応していくため、複雑・多様化する政策課題に効果的かつ柔軟に対応できる組織のあり方を検討してまいります。

最後になりますが、豊かで活力のある地域社会の構築を目指し、茅ヶ崎市の未来を創るために、茅ヶ崎市民まちぢから協議会連絡会をはじめ地域で活動されている皆様のご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

各地区で取り組みが進んでいます

活動紹介



南湖地区まちぢから協議会



お茶の間サロン



納涼盆おどり・南湖麦打唄

6月15日(土)	ふれあい南湖市民集会	南湖公民館
8月17日(土)	納涼盆おどり	西浜小学校
9月14日(土)	合同防災訓練	西浜小学校
9月29日(日)	敬老福祉のつどい	しおさい南湖
10月13日(日)	大運動会	西浜小学校
11月10日(日)	南湖ふれあいまつり	南湖会館
12月7日(土)	日本の歳越し行事	南湖公民館
3月7-8日(予定)	南湖公民館まつり	南湖公民館

少しでも地域を活性化しよう

昨年、南湖地区のランドマークでもあった茅ヶ崎丸大魚市場が移転したこともあり、地域の活性化に懸念も生じましたが、それを補う形で「南湖みんなでやんべえよ会」が10月のメインイベントの他に季節毎に種々々イベントを行っています。又、3つあるサロン活動の1つ「お茶の間サロン」は、寿司店の支援で、1人暮らし高齢者を対象に月1回程、10数名の昼食

会(食材負担有)を実施しています。まちぢから協議会主催行事としては、ふれあい南湖市民集会、伝統芸能の参加などの充実を図った地区納涼盆おどり、地区合同防災訓練を実施しています。令和元年の予定として、まちぢから協議会の諸活動を住民の方々に周知と理解をして貰うため、広報紙の発行を検討します。今後地域活性化のための活動を進めていきたいと思います。

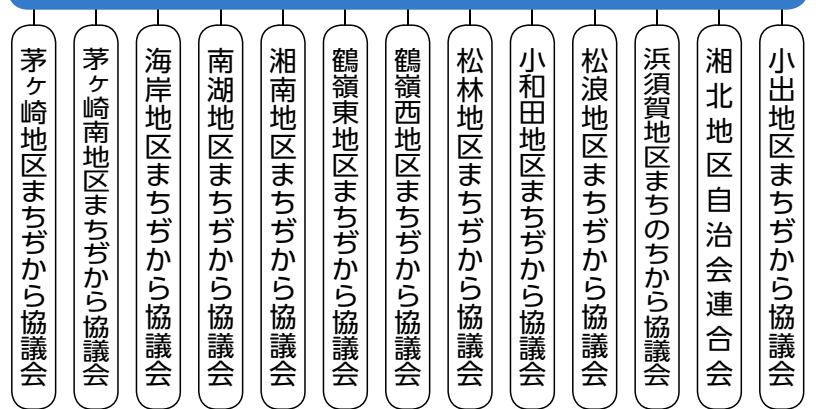
令和元年度 茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会事業計画

- 【地区まちぢから協議会相互の親睦と連携】
 - (1) 総会及び定例会・役員会(毎月、ただし4月は除く)の開催
 - (2) 研修会等の開催
 - (3) 退任委員への表彰状の贈呈
- 【地域振興の調査・研究】
 - (1) 地域課題への支援
 - (2) 先進都市の視察
 - (3) 近隣市町との交流
 - (4) 自治会加入向上の取り組み
- 【地域活動の情報交換】
 - (1) 地域で取り組む事業活動の報告
 - (2) 地区まちぢから協議会(防災部会等)の情報交換・交流
 - (3) 会報誌「まちぢから」第4号の発行
 - (4) ホームページの管理運営
- 【行政への協力】
 - (1) 各種審議会及び委員会への委員の推薦
 - (2) 行政等からの依頼事項の周知

組織図

(令和元年8月1日現在)

茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会



自治会をはじめとする各種団体・地域の方々

新たな地域の顔へ

湘南地区まちづから協議会



納涼祭



高南一周駅伝大会

9月21日(土)	意見交換会(市民集会)	コミセン湘南
9月29日(日)	地区体育祭	柳島スポーツ公園
10月6日(日)	地区防災訓練	柳島小学校
10月19日(土)	地区福祉まつり	柳島小学校
11月9日(土)	子どもコミセンまつり	コミセン湘南

昨年、地元オープンした柳島スポーツ公園を地域で協力して、盛り上げて行こうと各種事業を共催する形で参加しております。

今年から茅ヶ崎市伝統の高南一周駅伝大会が柳島スポーツ公園競技場を発着点とし、地域内を走行されるとあって応援旗を作成し、大応援をするなか、

地域で甘酒、ホットカルピスの他に、地元野菜を使った温かなスープを提供、これも近隣の農家さんやBRANCH茅ヶ崎テナント会からの材料を提供していただくなど地域一丸となったおもてなしが出来たのだと思います。

今年もこの場で納涼祭、地区体育祭などを予定しており、柳島スポーツ公園が新たな地域の顔になればと思います。

活発な部会活動

松林地区まちづから協議会



環境部会集合写真



おむすび松林の食事準備風景

9月28日(土)	地区防災訓練	松林中学校
10月13日(日)	地区大運動会(松林・小和田地区合同)	室田小学校
10月27日(日)	地区福祉バザー	松林公民館
12月8日(日)	餅つき大会	松林公民館

松林地区まちづから協議会の5番目の部会として環境部会は発足しました。

環境部会は「生活環境の向上」を活動目標とし、各自自治会から募った19名の部会員が活動しています。

今年度は、地区内のゴミ集積所の改善とゴミの減量化について取り組みます。ゴミの減量化については特に、燃やせるゴミに含まれているリサイクル可能紙の分別や、コンポストを利用

した生ゴミの堆肥化を研究・検討しています。

松林地区の既存の4つの部会(子ども部会、防災部会、広報部会、福祉部会)もそれぞれの事業テーマに沿った活動を活発に展開していますが、特に子ども部会の「子どもの居場所作り・ふくろう塾とおむすび松林」では、昨年度の参加者1千6百名を超える勢いで今年の部会活動も活発に取り組んでいます。

今を知って、未来を語ろう！

鶴嶺東地区まちづから協議会



鶴嶺地区体育祭

7月20日(土)~26日(金)	鶴嶺小学校区推進協議会	鶴嶺小学校
8月24日(土)~30日(金)	夏休みラジオ体操	鶴嶺小学校
8月4日(日)	鶴嶺東地区 市民集会	鶴嶺東コミセン
9月21日(土)	普通救命講習会	鶴嶺東コミセン
10月13日(日)	鶴嶺地区体育祭(東西地区合同)	鶴嶺小学校
11月2日(土)	鶴嶺東コミセンふれあいまつり	鶴嶺東コミセン
10月27日(日)~11月24日(日)	各地区 防災訓練 延べ9日間	鶴嶺東地区 各9自治会単独実施

鶴嶺東地区は、各自自治会、地区社会福祉協議会、コミュニティセンター、民生委員児童委員協議会、青少年育成推進協議会、体育振興会、老人会、子ども会、学校関係保護者等代表、ボランティアセンター、地域包括支援センター、公募委員など約30団体を構成員として、さまざまな活動を展開しています。

本年度も昨年に引き続き、市民集会、地域防災訓練、コミセンふれあいまつり、半世紀を超え開催している鶴嶺東、西地区合同の体育祭、さらに広報紙、ホームページの充実、感震ブレイカーの普及

推進等を積極的に進めてまいります。

また、社会環境の変化に対応すべく、活動のテーマ、例えば子どもから高齢者関係、交通安全からの安全確保対策、防災・減災対策を重視し関係団体の皆さんと一緒に考え、行政とも連携して町づくりの取り組みを行います。

子ども達を育む活動を実践する!!

小和田地区まちづから協議会



第3回「ゾーン30」啓発活動いざ出陣!!



「ピノキオ」とコラボで楽しく肩たたき

8月31日(土)	市長と語る会(市民集会)	小和田コミセン
10月13日(日)	地区大運動会(小和田・松林地区合同)	室田小学校
10月27日(日)	地区防災訓練	小和田小学校
11月4日(月)	小和田コミセン祭り	小和田コミセン

辻堂駅周辺の大規模開発に伴い、人口も増え街の景観が大きく変わりつつあります。現在でも若い年齢層の流入が続き、小学校生徒数の増加や児童施設の不足が見込まれる中、「子ども達を大切に」姿勢は今後も地域全体で守って行きます。

今年で開設1周年を迎えた「辻堂西□YU-ZUルーム」は、

子ども達の広い遊び場も備え、特にヤングママ層をターゲットにした交流施設で、地元自治会の全面的な応援を得て運営されています。交通安全部会では児童の安全確保への取り組みを中心に現場に即した対応を実施しており、また、福祉部会も子どもからお年寄りまで幅広い年齢層を対象に課題解決に向けた取り組みをしています。

皆でつくる

松浪地区まちづから協議会

平成27年4月1日にオープンした松浪コミセンは地域集会施設としては市内でも珍しい5つの顔を持った複合施設です。地域包括支援センターさざなみ、松浪地区ボランティアセンター、子ども家のなみっこ、そして松浪コミカフェです。

オープンの8ヶ月位前から、松浪地区に住んでいる沢山の方々が集まって、コミセン内のカフェの在り方・思い・夢を語り合い、(地域)の居場所へ人との交流・ふれあいへ身体に優しいメニューを具現化して行くにはと、メニュー・衛生・運営等のグループ別に、3回、4回と勉強会・会議を重ね、オープン時にはドリンクメニューだけでスタートしました。それに手作りケーキが加わり、7月には待望のワンコ



カウンター内は大忙し

9月14日(土)	松浪地区市民集会	松浪コミセン
10月6日(日)	コミセン5周年式典・コミセンまつり	松浪コミセン
10月13日(日)	松浪地区体育祭	松浪小学校
10月20日(日)	福祉ふれあいまつり	松浪小学校
11月10日(日)	松浪地区防災訓練	各小中学校
1月11日(土)	賀詞交歓会	松浪コミセン
2月8日(土)	ふれあいネットワーク交流会	松浪コミセン

インランチ(500円)を、10月には人気のカレーも加わりました。むろん全て手作りをご用意しております。店内は緑色のカウンタに、木製テーブル、お花を飾り、心地よい音楽を流し、現在では毎日50人を超えるお客様を、ほとんど素人で接客経験の無い約25名のスタッフが協力して切り盛りしており、笑顔があふれ温もりを感じさせる、人の集う場所をめざしております。ご高齢の方から、学生さん、そして小さな子ども連れのお母さん方にも好評です、一度お越し下さい。

初めての企画「新春のつどい」で関係団体と交流

鶴嶺西地区まちづから協議会

平成30年度のイベントとして、当地域のまちづから協議会の運営委員会と行政・警察・消防等にもお声掛けし、平成31年1月5日(土)に、当地区で初めて「新春のつどい」としての顔合わせ会を開催しました。

新春の催しに向けての雰囲気作りには、企画検討に当たって、実行委員として協力頂いた地域団体・個人のネットワークの大きさに助けて頂きました。生花は正月明けにつき盆栽へ。夢のBGMが生演奏に。何かの余興には「七福神踊り隊」の紹介と、当日は、



歓談風景

9月1日(日)	市民集会	鶴嶺西コミセン
10月13日(日)	体育祭	鶴嶺小学校(予定)、鶴嶺東と合同で開催
11月2日(土)	地区防災訓練	萩園中学校・今宿小学校
1月4日(土)	新春のつどい	鶴嶺西コミセン

市長初め来賓の方々にも参加頂き、華やかな雰囲気での語り合いと情報交換の場を提供できました。

今後とも継続して開催して、運営委員会と行政等の関係機関だけではなく、地域の諸団体・企業が参加できる場を提供すると共に、最終的にはお年寄りや子ども達も含めた、誰もが参加できる「つどい」の場を目指したいと思います。

茅ヶ崎地区まちぢから協議会

「何を最重要課題」として取り上げていくべきか決めていく必要があり、市民集会に向けての意見の収集を現在進行中です。人々が集まる地域であることから発生する自転車

当地区まちぢから協議会が新たに発足し、3年目を迎えました。認定コミュニティとしての認定、防災部会の発足と少しずつ協議会の体制が出来つつあります。

我々の活動ポリシーは一人でも多くの意見を取り入れて活動方向を決定することであり、過半数の自治会がマンション自治会であることやこの地域は多くの公的施設、大型店舗が存在する地域であり、新しい住民や地域外の人々も多く集まります。そのように地域特性にあつて



視察研修での意見交換

5月11日(出)11月9日(出)	一斉清掃	各自治会内
6月15日(出)	防災リーダーフォローアップ研修	茅ヶ崎地区コミセン
6月26日(出)	視察研修	自転車文化センター
9月8日(出)	市民集会	茅ヶ崎地区コミセン
10月13日(出)	地区体育祭	梅田中学校
10月19日(出)	地区防災訓練	梅田小学校
12月14日(出)	市議会議員意見交換会	茅ヶ崎地区コミセン

みんなで創る みんなのまち

問題がクローズアップされています。今年の研修会はこの関連施設を訪問し、専門家と意見交換をしました。

対地域内住民にとどまらず、他の協議会との交流を通して、他地区の方々とも問題・対策の共有を図らねばなりません。

また、住民の方々が互いに顔見知りになれる活動は地味でも続けていくことに意義を感じ、地区体育祭や一斉清掃や地区防災訓練などに注力していきます。

浜須賀地区まちのちから協議会



川崎市での視察研修



地区防災訓練

7月13日(出)	市民のつどい	浜須賀会館
10月6日(出)	体育祭	浜須賀小学校
10月12日(出)	地区防災訓練	浜須賀小学校・浜須賀中学校
10月26日(出)	浜須賀会館まつり	浜須賀会館
通年(毎月第3木曜日)	すこやか赤ちゃんサポート	浜須賀会館

平成30年8月の施設見学では、川崎市男女共同参画センターへ視察研修に行きました。そこでは、女性市民を中心に立ち上げられた「女性の視点でつくるかわさき防災プロジェクト」より、男女共同参画の考え方を取り入れた新たな視点での防災対策について学びました。

特に、災害時におけるトイレ課題は重要で、食べ物がなくても暫くは耐えられますが、トイレはそうはいきません。水が流れなくなれば、トイレは使えなくなります。

地区防災訓練では、仮設トイレ組立訓練に加え啓発品として簡易トイレを配布、統一的な安否確認訓練の実施、ペット用避難テント展示、中学二年生の訓練参加など、新たな試みを行いました。「まちのちから」で地域防災力向上に繋げていきます。

「まちのちから」で 地域防災力向上を

茅ヶ崎南地区まちぢから協議会



梅まつり

5月11日(出)11月9日(出)	地域一斉清掃	南口駅周辺及び各家庭周辺
6月16日(出)11月24日(出)	普通救命講習会	高砂コミセン
7月12日(出)	大人映画会	高砂コミセン
7月30日(出)	子ども向け映画祭	高砂コミセン
9月7日(出)	市民のつどい	高砂コミセン
9月29日(出)	市民体育祭	茅ヶ崎小学校
10月13日(出)	地区防災訓練	茅ヶ崎小学校
1月2日(休3日)	新春風揚げ大会	サザンビーチ
1月6日(月)	賀詞交歓会	高砂コミセン
2月11日(出)	梅まつり	高砂緑地・松籟庵

茅ヶ崎南地区が誕生して2年が経過しました。この2年間は、新しい地域コミュニティの充実強化を図りました。

令和元年以降は、グローバルな事業を展開することを目的に具体的に目標・施策を遂行します。

各テーマは、当該まちぢから協議会に組織されている「防災部会」「生活環境部会」「福祉部会」「地域活性化部会」を中心に推進します。既に取組まれている

明日につながる地域の輪・絆を創りだそう!!



新春風揚げ大会

いる事業活動やこれからの事業活動に関しては、表に記します。

湘北地区自治会連合会



医療救護訓練(トリアージ訓練)



消火訓練

5月4日(出)	定期総会	香川公民館
6月～9月	市民集会対応分科会	香川公民館
10月15日(出)	研修会	未定
11月4日(月)	湘北地区合同防災訓練	香川小学校 鶴が台団地ちびっこ広場
11月17日(出)	市民集会	香川公民館

自治会連合会事業の合同防災訓練を紹介いたします。湘北地区は、団地・マンションの集合住宅(3自治会と戸建て住宅地域4自治会)に二分され、茅ヶ崎市内で3番目の大きなクラスター(延焼連帯共同体)を形成する火災の危険地帯であります。そのため地域の特性に合った防災訓練を2会場に分かれて実施しております。例年4百名前後の市民の皆様が参加され、昨

度は医師会・歯科医師会・薬剤師会の協力を得て医療救護訓練を実施しました。湘北地区は、まちぢから協議会の設立に至っておりませんが、今年度より各自主防災会との情報交換会を開催し、地域防災活動の充実を図っております。また、市民の集い(市民集会)についても地域で活動する関連団体の協力を得て、幅広く地域の要望の集約を図っております。

合同防災訓練 (自治会連合会事業の紹介)

海岸地区まちぢから協議会

海岸地区まちぢから協議会は平成28年3月に設立されました。発足以来3年、自治会未加入者との情報共有を目的として広報紙「海岸まちぢから」を創刊したほか、地域内に協議会の掲示板を新規に設置するなど特定事業助成金を得て実施することができました。

また、日本でも有数のクラスター火災地域である海岸地区では、火災対策を最大の防災対策と位置づけ、他地域に先駆けて感震ブリーカーの設置に取り組んできました。

平成29年度からは「設置費補助金制度」を活用し、令和2年度に地域世帯数の70%以上に設置する



うみかぜテラスでの市民集会

8月17日(出)	海岸地区盆踊り	東海岸小学校
10月5日(出)	海岸地区市民集会	うみかぜテラス
10月13日(出)	体育振興会主催・地区体育祭	東海岸小学校
10月19日(出)	海岸地区防災訓練	東海岸小学校
11月17日(出)	社協主催・ふれあいの集い	うみかぜテラス
2月11日(出)	梅まつり	高砂緑地・松籟庵

住んで良かった まちづくり

また、東日本大震災以降開催が見送りと なっていた「地区盆踊り」を、まちぢから協議会の発足を契機に、8年ぶりに復活する目処をつけることができました。

今後とも地域の実情に即した活動を展開してまいりますのでご期待ください。

小出地区まちぢから協議会

小出地区からは、今回4つの活動報告を行います

(1)70年前に地元の方々からサツマイモを売って寄贈したピアノの修復が完了しましたので、修復寄金を出してくださった方々への感謝を込めて「修復おひろめコンサート」を開催しました。大勢のお客さんが感激して目撃するものであります。

(2)国指定史跡「下寺尾官衙遺跡群」を保存活用するため、10月6日(日)に「下寺尾遺跡文化祭」を計画しました。皆様の参加を現地でお待ちしております。

(3)相州小出七福神をメ



遺跡勉強会

7月28日(出)	コミセンまつり	小出コミセン
8月10日(出)	ピアガーデン	小出コミセン
9月22日(出)	市民集会	小出コミセン
10月6日(出)	下寺尾遺跡文化祭	下寺尾遺跡現地付近
10月12日(出)	サンママまつり	小出コミセン
10月13日(出)	体育祭	小出小学校
10月19日(出)	子ども大会	小出小学校
11月24日(出)	防災訓練	小出小学校
2月9日(出)	住民のつどい	小出コミセン

ジャージャー化して、広く茅ヶ崎市民に楽しんでもらえるようにしました。令和2年1月7日(火)に七福神めぐりを開催します。皆様の参加を現地でお待ちしております。スタート地点は里山公園パークセンターからです

(4)ピアガーデンとサンママまつりにも、遊びに来てくださーいね！コミセンでお待ちしております。

70年前の音ふたたび ～ピアノ修復おひろめ会～

注意

交通事故が多発!!

まもろうルール



令和元年6月現在、茅ヶ崎警察署管内で3件の交通死亡事故が発生しています。
事故は身近なところで発生しています!!

(※ 1月に国道1号線にて横断中の小学生の死亡事故 4月に高齢運転者による死亡事故・国道134号線にて二輪車同乗者の死亡事故)

★高齢運転者の方へ

茅ヶ崎警察署管内では、高齢者の交通事故がとて多く、
2年連続で高齢運転者による交通死亡事故が発生しています。

通院やおでかけなど、車での移動は便利ですが、無理に運転を続けたり、
体の衰えなどに自覚がない状態で運転するのは危険です。
車を運転しない生活について考え、相談することが大切です。
車の運転は、自分の人生だけではなく、自分の家族、そして
周りを通行する人々の人生を乗せているのです。

交通事故を起こすと
様々な責任が発生します!



あの時返納しておけばよかった...

- 家や車の鍵が見つからない
- ウインカーを間違えて出す
- うまく駐車できなくなった
- 塀や壁に車をこすった
- 道順を思い出せない...

思い当たったら、
要注意です。



返納時に、身分証となる
運転経歴証明書を
申請することができます。(有料)

自主返納をしましょう!



※ 自家用車の維持費(軽乗用車で年間30~40万円)で、
400回以上もタクシー初乗り乗車できます!

★歩行者の方へ

歩く人にも、ルールがあります。
絶対に飛び出さないで下さい!!!

あるくときのおやくそく

- あ・・・あそばない
- か・・・かべがわを あるく
- と・・・とまる!とびださない
- あ・・・あおのチカチカわたらない
- お・・・おうだんほうどうを わたる



かならずとまって、
みぎ・ひだり・みぎ!

大人が手本を
示しましょう!



茅ヶ崎警察署

10月から 自転車保険加入を義務化

全国で自転車事故加害者への高額賠償事例など
が相次いでいることや、県内で自転車対歩行者の
交通事故が増加していることから、自転車利用者
に保険の加入を義務付ける「神奈川県自転車の安全
で適正な利用の促進に関する条例」が制定され
ました。

現在加入している自動車の任意保険や火災保険
などに個人賠償責任補償の特約が付いている場合
もあります。まずは加入中の保険内容を確認しま
しょう。

自転車利用中の事故により他人にケガをさせてしまった場合などに備えて、相手の生命又は身体の
損害を補償できる保険(自転車損害賠償保険等)に加入していますか?
※ 点検整備した自転車に貼られる「TSマーク」も該当します。

はい

わからない

いいえ

自動車保険、傷害保険、火災保険のいずれかに加入していますか?

はい

わからない

いいえ

共済、各種団体保険(職場で加入する保険や学校のPTA等)のいずれかに加入していますか?

はい

わからない

いいえ

自転車損害賠償保険等に相当する補償が基本補償又は特約としてついていますか?

※ 特約の名称は、日常生活賠償特約など、保険会社によって異なります。

はい

わからない

いいえ

すでに自転車損害
賠償保険等に加入
しています。

保険証券をご用意のうえ、ご加入の保険会社に
ご確認ください。
※ 該当する補償がない場合には加入が必要です。

自転車損害賠償保険等
への加入が必要です。

編集後記

改元により、令和元年となり、今
回のまちぢから協議会連絡会第4
号の会報誌も令和最初の記念にな
ると思います。冒頭には、佐藤
市長からの「まちぢから協議会連絡
会」に対する期待のご挨拶を掲載す
ることができました。各地区まちぢ
から協議会も条例による認定発足
から三年ほどを経過し、防災、福祉、

環境といった各問題はベースとして
ありますが、各地区それぞれの特色
を活かした活動が多くなってきました。
今後は更に他地区との交流等
で新しい発展が期待されます。最終
面の茅ヶ崎警察署からの特集記事
は、昨今の社会情勢を踏まえると重
要な事項で広く注意喚起を促した
内容です。
(H・S)

令和元年度まちぢから協議会連絡会委員



鶴嶺東 岩壁 榮	湘南 高山 和茂	南湖 林 申次	南湖 三觜 健一	海岸 真野 宗直	海岸 林 正明	茅ヶ崎南 篠原 徳守	湘北 小野寺昌成	湘北 仲村 眞
浜須賀 小嶋 政雄	浜須賀 青木 三郎	松浪 前田 積	小和田 栗石 剛	小和田 新倉 昭人	松林 滝本 誠	鶴嶺東 松本 楯臣	鶴嶺西 小山 明	
小出 永澤 鐵男	鶴嶺西 弓達 茂 (監事)	小出 矢野 福德 (監事)	松浪 植松 伸擴 (副会長)	湘南 後藤 金蔵 (会長)	松林 細田 勲 (副会長)	茅ヶ崎南 和田 高伸 (会計)	茅ヶ崎 関野 保	茅ヶ崎 河内 昇